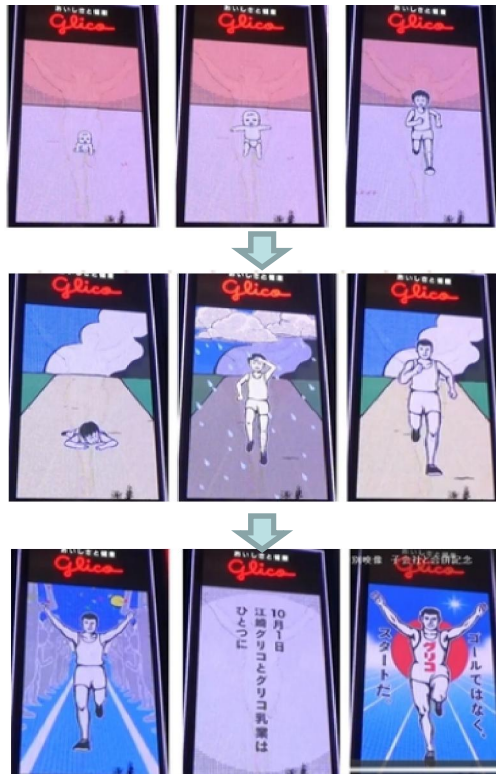


大阪・道頓堀のグリコで10/1グリコランナーが赤ちゃんから大人に成長する約1分間の動画の表示が始まった。**江崎グリコによる子会社・グリコ乳業の吸収合併を記念したもので、10/8まで動画を放映した。**

動画は10/1～10/8までの毎日午後6：15～午後11：45、15分に一回映し出す。ランナーは赤ちゃんの時はハイハイで前へ進み、その後は子供から大人に成長しながら、転んだり、雨に打たれたりしても走り続ける。最後は両手をあげた、名物のポーズ「ゴールインマーク」を決め、「ゴールではなく、スタートだ。」と表示された。グリコサインに子供のランナーが登場するのは初めて。

近年増え続けている観光客は珍しい光景に驚き足を止めカメラで撮影している光景がよく見られた。

▼実際に放映されたグリコサイン



- ・道頓堀グリコサイン・・・道頓堀川沿いにあり、つぼらや、かに道楽の看板、通天閣などと並んで大阪ミナミを代表する都市景観を形成し、2003/4/11に大阪市指定景観形成物に指定された。
- ・初代の広告塔は高さ33mで、1935年に設置された。
- ・当時のグリコランナーは1923年の極東選手競技大会で活躍したフィリピンのカタロン選手を参考にしてデザインされたもの。
- ・現在のグリコサインは6代目となる。
- ・阪神バージョン&綾瀬はるかさんバージョンはともにグリコサインの工事中に特別放映された。

▼初代グリコサイン



▼阪神バージョン



▼綾瀬はるかさんバージョン



▼道頓堀グリコサイン





JR西日本、ホテルグランヴィア大阪、日本旅行が11/22「いい夫婦の日」限定の特別企画として、大阪環状線の車内を婚礼用に装飾した「ブライダルトレイン」を運行し、車内結婚式を開催する。

車内では、大阪駅長が結婚証明書に署名するほか、参列者に結婚記念オリジナル硬券配布、新郎新婦による車内検令を行う。ホテルグランヴィア大阪で開く披露宴では、「大阪環状線ケーキ」でのケーキ入刀も行う。

同企画は、2013年度に始まった大阪環状線のイメージアップと利用客の満足度向上を目的とした「大阪環状線改造プロジェクト」の一環。

「ブライダルトレイン」は12時40分に大阪駅発着後、約40分間かけて環状線を1周する。大阪環状線の象徴である「輪」がご家族やご友人との大切な「縁」や「つながり」となり、おふたりの結婚が「◎（二重まる）」となるよう、想いをこめたものです。

■大阪環状線改造プロジェクト

プロジェクトメニュー

- ・ 新型車両※「323系」投入
- ・ 駅美装改良
- ・ トイレ改良
- ・ 高架下開発、駅構内リニューアル
- ・ ラッピング電車「OSAKA POWER LOOP」
- ・ 高架下アート計画
- ・ 駅シンボルフラワー
- ・ 発車メロディー

▼新型車両の「323系」



■大阪環状線は、全19駅の内13駅が他の鉄道路線と結節し、大阪の都市交通ネットワークの要となっていることに加え、沿線の梅田地区や阿倍野地区などで大型商業施設が相次いで開業。沿線を取り巻く環境が大きく変化しつつあることから、さまざまな取り組みを通じて線区全体のイメージアップを図り、大阪全体の活性化を図る。プロジェクトの柱は、「安全快適な町作り」「駅構内および高架下の開発・リニューアル」「車両新製」「地域や他交通事業者との連携」など。

- ※大阪環状線に新型車両「323系」登場
 - ・ 「安全・安心の向上」「機器の信頼性」「情報提供の充実」「人に優しい快適な車内空間」の4点をコンセプトとして進めている。
 - ・ 車両デザインは大阪環状線の電車として長年たたまれてきたオレンジ色を基調とした先進的な外観。
 - ・ 投入線区は大阪環状線とJRゆめ咲線
 - ・ 投入車両数は168両（8両編成を21本）
 - ・ 投入時期は平成28年から平成30年



★「臭い・汚い・暗い」の3Kトイレの代表格だった**大阪市営地下鉄のトイレが女性に優しいトイレに生まれ変わったと評判だ**。「おもてなしの心をコンセプト、女性用トイレには「音姫」や化粧直し用の「パウダーコーナー」を完備。着替え室まで備えてる所もある。もはやトイレを超えたオシャレ空間に、くつろぎすぎて弁当を広げる客まで現れた。9月に国が主催する「日本トイレ大賞」を受賞した。

- ・大阪市営地下鉄御堂筋線・新大阪駅のトイレが、「日本トイレ大賞」の国土交通大臣受賞。利用満足度を高め、地下鉄に親しみを感じてもらえるようにと鉄道事業者として、唯一の受賞となった。
- ・改修のきっかけは、トイレに関する苦情が多かったこと。交通局によると「『汚い』『臭い』『暗い』など月に10件ほどあった」といい、利用者の改善要望の高まりを受け、**開業以来初となる全面改修に乗り出した**。



「日本トイレ大賞」とは、女性活躍、行政改革、国家公務員大臣の有村治子氏が2015年5月26日に創設。トイレ空間の所有者、管理者から空間部門と活動部門の2部門を表彰する。「ジャパントイレチャレンジ」と銘打ち、快適で清潔、安全なトイレを増やすための様々な取り組みを実施するようもめた。

★御堂筋線梅田駅のホームがリニューアル！

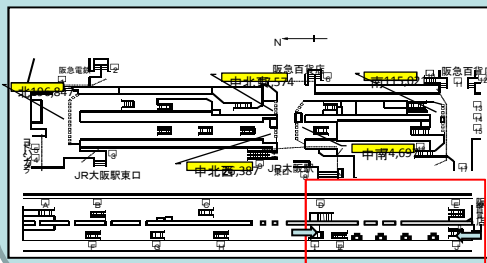
この度、大阪地下鉄の80周年記念にあたる平成27年10月6日、4代目となるアーチ天井が完成しました。このホームリニューアルにあわせ、上り（新大阪、千里中央方面行）ホーム部に4Kの高画質映像に対応した65インチの動画広告デジタルサイネージ「梅田ホームビジョン」12面を設置し、同場所のホームの反対側の壁面に最大B0×46枚掲出できる「梅田パノラマビューセット」を設置した。なお同日から1ヶ月間、これまでのアーチ空間の歴史等を紹介するパネル展示をする。

▼梅田ホームビジョン（4K対応）



- ・掲出料金
1週間 1社買い切り
¥1,000,000
- 1週間 ロール放映
¥120,000

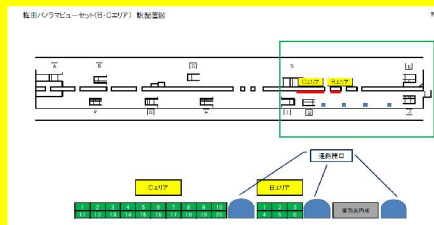
2015/12/5 放映開始



▼梅田パノラマビューセット



- ・掲出料金
¥800,000
(1週間)
- ・201510/5～
プレ販売開始



▼大阪地下鉄 路線図



▼完成後の梅田駅アーチ天井



■京阪電車を初恋の思い出でラッピング！「電車と青春21文字のメッセージ」

・株式会社パルコが運営する、クラウドファンディング・サービス「BOOSTER（ブースター）」では、**青春の思い出を京阪電車にラッピングする「電車と青春21文字のメッセージ」**企画の継続を支援するプロジェクトがスタートしました。全国から「電車と青春21文字のメッセージ」を公募で集め、**優秀作品は京阪電車石山坂本線の車両内外に掲載される。**



最優秀作品を電車にラッピング



入賞した作品は電車の吊り広告として掲載

■クラウドファンディングとは・・・多くの投資家から株式を募集することによる企業の資金調達的手法として注目されている。一般に製品開発やイベントの開催には多くの資金が必要となるが、クラウドファンディングでは、インターネットを通じて不特定多数の人々に比較的少額の資金提供を呼びかけ、一定額の資金が時点でプロジェクトを実行することで、資金調達のリスクを低減することが可能になる。国内でもサービスが増加している

- プロジェクト概要**
- ・タイトル：琵琶湖岬を走る京阪電車を初恋の思い出をラッピング！「電車と青春21文字のメッセージ」継続支援プロジェクト
 - ・目標金額：60万円
 - ・募集期間：2015/10/6～2015/11/30
- リターン一覧**
- ・ 500円 御礼メッセージ
 - ・ 3,000円 あなたの作った「電車と青春21文字メッセージ」作品をつり革にして進呈
 - ・ 10,000円 大津の百年老舗名産品詰め合わせセット進呈 ※限定数 10
 - ・ 30,000円 「電車と青春21文字メッセージ」ラッピング電車「石坂青春号2016」記念ヘッドマーク進呈 ※限定数 4
 - ・ 150,000円 石坂青春号貸切乗車&車庫での撮影会権利（最大50名まで参加可能）※ 限定数 1

▼京阪電車 路線図

